

川高 PTA 会報

Kaihou
Kawakou
PTA

発行 福島県立川高高等学校父母と教師の会
代表 高橋照伸
編集 PTA広報委員会
川俣町飯坂字諏訪山1 TEL 024-566-2121
印刷 株式会社 川俣活版所
発行日 平成29年12月6日

輝く伝統の川高機械科 1
常に全力で情熱溢れる
川高生の部活動 2
人形浄瑠璃に酔いしれる 3
球技大会・ミニかえで祭・
家族への思い〜アンケートより〜 ... 4・5
インフォメーション川高・
進路指導室より・編集後記 6



川高機械科の実力発揮

技能検定2級合格!

輝く伝統の川高機械科



機3 藤原暉一
Kiichi Fujiwara

機3 中川直登
Naoto Nakagawa

見事、技能検定2級に合格した藤原暉一君と中川直登君

川高初 技能検定2級 2名合格

平成29年度前期技能検定試験において、技能検定2級(職種・機械加工 選択科目・普通旋盤作業)で川高から2名の合格者が出ました。川高からは初めての合格者です。非常に難しい試験の合格に、機械科はもとより川高にとっても喜ばしいビッグニュースとなりました。長い伝統のある川俣高校機械科。機械科のみならず、川高全体の大きな快挙です。川高生全員に大きな自信を持ってほしいです。

技能検定とは?

技能検定とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、機械加工、建築大工やファイナンス、調理など全部で126種類の試験があります。試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができ、2級を高校生が取得するのは非常に難しいということです。

川高からは初めての合格者

平成29年度前期技能検定試験「技能検定2級(職種・機械加工・選択科目 普通旋盤作業)」において、見事に合格を果たした機械科3年の中川直登君、藤原暉一君に話を聞きました。

○受験のきっかけは何ですか

中川 3級に合格したので難易度の高い2級にチャレンジしたいと思ったからです。

藤原 私も中川君と同じです。それとジュニアマイスターのゴールド取得を目指しているのでポイントを得るためです。

○実技試験はどうでしたか

中川 昨年、高校生ものづくりコンテストに出場したときの課題よりも難しかったですが、時間内にいい製品を作ることができました。

藤原 3級の試験にはなかった四ツ爪チャックを使用したり偏心加工があったりして苦労しましたが、試験では満足いく製品ができました。

○筆記試験はどうでしたか

中川 旋盤に関する以外のことも多く出題されましたが、今までになくぐらう勉強して合格点を取ることができました。

藤原 聞きなれない用語があり理解するのに時間がかかりましたが、過去の問題を参考に勉強に取り組むことができました。



▼支給される材料とナット

▼完成した製品

3年連続の入賞者出る! 福島県ものコン4位入賞!

10月26〜27日に福島県立テクノアカデミー郡山において、福島県高校生ものづくりコンテスト2017が行われ、機械系旋盤作業部門で川高機械科2年の鈴木大和君が4位に入賞しました。川高機械科としては、一昨年に今泉誠也さん(機械科卒)の優勝、昨年は中川直登君(機3)が出場して第4位の成績に続く、3年連続の入賞です。川高機械科のレベルの高さを証明した結果でした。来年度も多くの生徒にチャレンジしてほしいですね。



見事4位入賞を果たした鈴木大和君



▲2級の課題図 制限時間は3時間